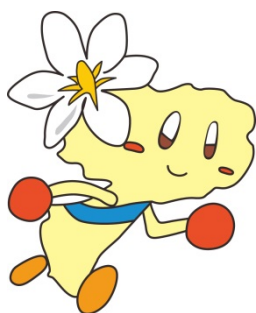


 大府市長 岡村 秀人	愛知県 <h1>大府市</h1>	【データ】 人口：91,952人 世帯数：38,608世帯 面積：33.66 km ² 市の木：クロガネモチ 市の花：クチナシ 特産物：ブドウ、ナシ、タマネギ、木の山芋
	みんな輝き 幸せ感じる 健康都市   市章 健康づくりシンボルマーク	[平成30年3月末現在]

昭和45年の市制施行以来、まちづくりの基本理念は「健康都市」ひとすじ「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現を目指します

【健康都市おおぶ】



平成18年に市民公募で選ばれた健康づくりマスコットキャラクター「おおぶちゃん」。体のかたちは大府市の地形、明るい黄色は元気のしるし、頭の花は市の花クチナシ。タスキをかけて未来への健康の橋渡し役を務めます。平成29年8月に、これまでの活躍が認められ、市の公式マスコットキャラクターとなりました。



ウェルネスバレー周辺の遠景。ウェルネスバレーでは、関連機関や中部経済産業局、愛知県などと連携し、様々なモデル事業やイベントなどを行っています。

大府市の特徴 | 大府市は、伊勢湾・三河湾に突き出た知多半島のつけ根に位置し、名古屋市の南東部に隣接しています。市の中央をJR東海道本線が南北に走り、北部に伊勢湾岸自動車道、西部に知多半島道路を有し、交通アクセスに恵まれています。土地区画整理事業による良好な住宅地の形成や交通網を活かした企業立地の推進により、人口も着実に増加しています。また、大倉公園や桃山公園など自然豊かな公園が市民の憩いの場として親しまれており、住環境と産業と自然が調和した都市として発展しています。

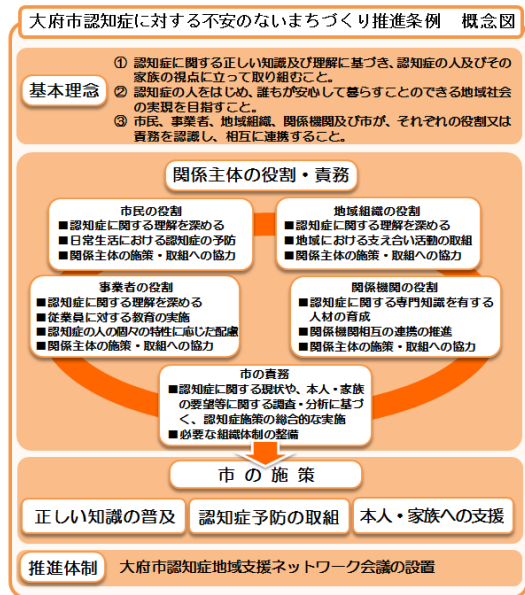
健康都市おおぶのあゆみ | 大府市は、第1次総合計画(昭和49年)から「健康都市」の実現を都市目標に掲げ、様々な健康づくり施策を進めてきました。昭和62年には、市民総ぐるみで健康増進を図るため、「健康づくり都市宣言」を行い、平成18年には、WHOの提唱する健康都市連合及び健康都市連合日本支部に加盟しました。現在進めている第5次総合計画(平成22年)では、「みんな輝き 幸せ感じる 健康都市」の実現に向けたまちづくりを進めています。また、新健康おおぶ21プラン(平成26年)に基づき、健康づくりの施策を推進しています。

ウェルネスバレー構想 | 大府市の南部には、国立長寿医療研究センター、あいち健康プラザ、あいち小児保健医療総合センター、げんきの郷など、健康・医療・福祉・介護の専門施設や知多半島の農畜産物直売施設などが集積する「ウェルネスバレー」があります。だれもが幸せを感じられる「幸齢(こうれい)社会」の実現を目指す「ウェルネスバレー構想」を掲げ、関係機関との交流や連携を進め、「超高齢社会」が抱える課題の解決に向けた先駆的な取組を推進し、全国に向けて情報発信しています。

◆全国初！「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定！！

本市は、平成29年12月に全国で初めて「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定し、平成30年4月に施行しました。本条例は、認知症施策に関する基本理念や関係主体の役割、市の責務や施策等を定めており、市民の「認知症になることの不安」と「自分や家族が認知症になった後の不安」をなくすため、「認知症の予防」と「認知症の人やその家族のサポート」に関する取組を推進していくものです。

本条例をもとに認知症施策の充実を図り、関係主体の連携・協力を通して本条例の基本理念や認知症に関する正しい知識の啓発を行うことで、認知症を予防できるまち、認知症になっても安心して暮らすことのできるまちの実現を目指します。



◆新たな健康と観光の拠点「KURUTOおおぶ」大府駅構内にオープン！！

平成30年4月、JR大府駅構内に、健康と観光をテーマとした「大府市健康にぎわいステーション(KURUTOおおぶ)」がオープンしました。

この施設は、大府市の観光案内や特産販売を行うほか、㈱タニタ食堂が展開するタニタカフェとコラボした「KURUTOおおぶ×TANITA CAFE」での健康メニューの提供、健康測定コーナーの運営、健康相談会や健康づくりセミナー等の開催、健康づくりに関する情報の発信・提供など、市民の健康増進拠点としての機能も備えています。

「KURUTOおおぶ」誕生を契機に、健康都市おおぶの情報発信力と市民の健康意識をさらに高めていきます。



【KURUTO おおぶ外観(上)とサービス(下)】

◆働く世代の健康づくりをサポート！「大府市健康プログラム」の実証を行いました！！

健康づくりの取組に関心の低い勤労世代への効果的なアプローチ手法開発のため、㈱タニタヘルスリンクが提供する「タニタ健康プログラム」を応用した「大府市健康プログラム」の実証を行いました。2～5名のグループ単位で参加を募り、活動量(歩数)計と専用サイトのIDを貸与します。ポイントなどのインセンティブは与えませんでした。グループ間で期間内の歩数を競うというゲーム性の高いプログラムで、実証期間全体を通して積極的な参加が得られ、プログラムの脱落者は1割未満でした。プログラム終了時には男女とも平均歩数の伸びが見られ、40～60代男性を中心とする約3割の参加者が1,000歩/日以上活動量が増えるなどの好結果が得られたほか、運動習慣や食事に対する意識の向上も見られました。

本市では、本プログラムの事業化に向け、さらに検討を重ねています。

担当：大府市役所健康都市推進局健康都市推進課健康都市推進係
〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70番地
TEL:0562-45-6226 FAX:0562-47-7320 E-mail:kenkotoshi@city.obu.lg.jp